

## カタールのタクシーについて

現在カタールでは、国営交通会社ムワーサラート社の運行するカルワ・タクシーの他、数社がタクシー営業を行っております。

基本的にはメーターを設置、集中管理しており、比較的安心して利用することができます。市内やショッピングモールでは、普通の乗用車で「タクシー？」と声かけしてくる違法タクシー（いわゆる白タク）が客引きをしている場合がありますが、様々なトラブルの原因となりますので利用しないで下さい。

### 【連絡先】

カルワ・タクシー	4 4 5 8 - 8 8 8 8	(呼出し料：4 QR)
アル・ミリオン・タクシー	8 0 0 - 5 5 0 0	(電話無料，呼出し料：4 QR)
アル・イジャーラ・タクシー	8 0 0 - 4 4 8 8	(電話無料，呼出し料：4 QR)
キャピタル・タクシー	8 0 0 - 8 2 9 4	(電話無料，呼出し料：4 QR)
カーズ・タクシー	8 0 0 - 8 2 9 4	(電話無料，呼出し料：4 QR)
アル・イジャーラ・ルミナス	8 0 0 - 4 4 8 8	(電話無料，女性専用，家族用)

当地では、一部の悪質ドライバーによる料金メーターの改ざん等が報告されておりますので十分ご注意ください。また2012年に数社のタクシー会社が参入しましたが、これに伴うドライバー不足を補うために、市内の地理をほとんど知らない外国人ドライバーも多数見受けられます。

なお、タクシーで行き先を告げる際、住所として使われている「POB」，「P.O.Box」を述べられることがありますが、カタールにはそもそも住所はなく、これは郵便局の私書箱番号ですので、目的地をドライバーに告げる場合は、詳しい場所や付近の大きな目印を説明する必要があります。

### 【悪質ドライバーの主な手口】

- 市内料金と市外料金の差額を利用した請求。この制度を利用してドライバーは市内料金にもかかわらず、市内：インサイド料金メーター（i）を押さずに、市外：アウトサイド料金メーター（o）を押して、高めに料金設定する。
- 効率を高めるために繁忙路線のみを対象にシャトル運行。運転手が、乗客に対して「事前交渉で決まった額」を請求。レシートを発行せず料金を請求。またメーターを元に戻さず次の乗客を乗せ、どんどんメーター金額を高めていく。このような手口を行うために、目的地以外への乗車を拒否する。
- （主に夜間、単独の女性客に対して）メーターを倒さずに発車。目的地の途中で停車し、ドアをロックした上で料金の支払いを請求。目的地近くになると再度停車し、さらに金を請求する。
- 目的地と違う方向へ走行していることに気がついたアジア系女性客がタクシーから下車しようとしたところ、腕をつかまれ、逃亡を阻止された。短距離や渋滞箇所の目的地をお願いしたところ、乗車拒否をされた。

いずれにしましても、女性客がお金を支払うまで、ドアをロックし続ける等、極めて悪質な状況も見受けられることから、タクシーに乗車する際には、

- 可能な限り複数での乗車
- 女性は肌を露出しない等当地の習慣に準じた服装で乗車する

● 乗車しているタクシー番号を暗記し、メモして控えておく  
など細心の注意を払うよう心掛けて下さい。

また、タクシー乗車中に何かトラブルがあった場合は、即時に警察（999）へ通報し  
て下さい。その際に、タクシー番号を伝えることも忘れないで下さい。

※ 平成24年（2012年）7月9日当地報道によれば、ムワーサラート社は、「多くのお客様から、運転手がメーターを倒さないとの苦情をいただいております。もし運転手がレシートの発行を拒否するようであれば、お客様は料金を支払う必要はございません。」とのコメントを出しています。しかしながら平成25年（2013年）4月22日の当地紙は、乗車客からの苦情に対してタクシー会社は真摯に対応していないと報じています。



シルバーの屋根  
カルワ・タクシー



えんじ色の屋根  
アル・ミリオン・タクシー



ブルーの屋根  
アル・イジャーラ・タクシー



グレーの屋根  
キャピタル・タクシー



黄色の屋根  
カーズ・タクシー